

ジエトフェンカルブ・プロシミドン剤（ゲッター水和剤），イミノクタジンアルベシル酸塩剤（ベルコート水和剤）およびアズキシストロビン剤（アミスター20フロアブル）によるイチゴ炭疽病の防除

園芸試験場

1 取り上げた理由

イチゴ炭疽病に対する新しい系統の薬剤としてゲッター水和剤，ベルコート水和剤およびアミスター20フロアブルの実用性について検討した結果，対照薬剤（アントラコール水和剤）に比べ高い防除効果が認められたので，参考資料とする。

2 参考資料

- 1) 薬剤名 ジエトフェンカルブ・チオファネートメチル剤（商品名：ゲッター水和剤）
 - a 有効成分：ジエトフェンカルブ 12.5%+チオファネートメチル 52.5%
 - b 製剤（外観）：類白色水和性粉末
 - c 毒性：普通物，魚毒性 A類
 - d 安全使用基準：定植前日まで，3回以内
 - e 使用時期：親株，育苗期
 - f 使用濃度：1,000倍
 - g 使用方法：散布
- 2) 薬剤名 イミノクタジンアルベシル酸塩剤（商品名：ベルコート水和剤）
 - a 有効成分：イミノクタジンアルベシル酸塩 40.0%
 - b 製剤（外観）：類白色粉末
 - c 毒性：普通物，魚毒性 B類
 - d 安全使用基準：育苗期，5回以内
 - e 使用時期：育苗期
 - f 使用濃度：1,000倍
 - g 使用方法：散布
- 3) 薬剤名 アズキシストロビン剤（商品名：アミスター20フロアブル）
 - a 有効成分：アズキシストロビン 20.0%
 - b 製剤（外観）：淡褐色水和性粘稠懸濁液体
 - c 毒性：普通物，魚毒性 B類
 - d 安全使用基準：収穫前日まで，3回以内
 - e 使用時期：育苗期，本圃生育期
 - f 使用濃度：2,000倍
 - g 使用方法：散布
- 4) 対象病害虫
 - a イチゴ炭疽病

3 利活用の留意点

- 1) 散布液調製の際は，容器をよく振り，本剤の所要量を徐々に加えること。
- 2) 薬剤耐性菌の出現を防ぐため，本剤の連用は避け，なるべく作用性の異なる薬剤との輪番で使用する。
- 3) アミスター20フロアブルは高温時に散布すると葉に褐点の薬害が生じる場合がある。また，ケルセン乳剤との混用や近接散布（14日以上散布間隔をあける）でも薬害が生じる場合がある。
- 4) イチゴの他病害に対する登録内容
 - a ゲッター水和剤：なし
 - b ベルコート水和剤：うどんこ病（1,000倍）
 - c アミスター20フロアブル：うどんこ病（1,500～2,000倍）灰色かび病（1,500倍）

4 背景となった主要な試験研究

- 1) 研究課題名及び研究期間 果菜類の病害虫に対する総合防除技術の確立 平成9年
新規発生病害虫発生生態の解明と防除法確立に関する試験
平成10年～12年

2) 参考データ

表-1 イチゴ炭疽病に対する防除効果1 (平成10年)

供 試 薬 剤	調査株数	発病株率	萎凋枯死株率	薬 害
ゲッター水和剤	28	17.3%	0 %	—
アミスター20フロアブル	28	2.8	0	—
※アントラコール水和剤	28	39.6	0	—
無 散 布	28	87.1	16.9	

※対照薬剤

表-2 イチゴ炭疽病に対する防除効果2 (平成9年)

供 試 薬 剤	調査株数	発病株率	萎凋枯死株率	薬 害
ベルコート水和剤	25	32.0%	0 %	—
※アントラコール水和剤	25	36.0	4.0	—
無 散 布	25	96.0	36.0	

※対照薬剤

※ゲッター水和剤の参考価格は500gで7,000円前後

包装単位は100g, 500gの2種類

※ストロビーフロアブルの参考価格は500gで3,500円前後

包装単位は100g, 500gの2種類

※アミスター20フロアブルの参考価格は250mlで4,000円前後

包装単位は250mlの1種類

3) 発表論文等

なし